

# 観光しやすい金沢にするには

チーム名：パーカー メンバー：武内 翔 駒井 宏紀 高橋 快 森 亮太 小寺 晃 佐治 琢磨

調査方法 5月17日 13:00～15:00

## 多言語対応

金沢駅周辺、片町、兼六園、21世紀美術館、鈴木大拙館でパンフレットを集める。



結果！

	英	仏	独	伊	韓	中①	中②	西	ヘブライ	タイ
兼六園	○	○		○	○	○	○	○		
金沢駅	○	○		○	○	○	○	○	○	○
片町										
21世紀美術館	○	○			○	○	○			
鈴木大拙館	○	○	○		○	○	○	○		

- ・比較的にニーズに合わせて対応している。
- ・観光案内のマップは、比較的に対応している。
- ・21世紀美術館のパンフレットの対応があまりされていなかった。
- ・フォーラスにおいて、言語化対応してある両替機と電光掲示板があった。

## キャッシュレス化

各店舗のレジにおいて電子マネーの支払機の有無を観察。



結果！

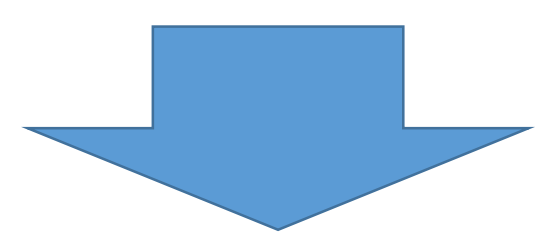
・片町において、ファッション系、雑貨、飲食店を含む30店舗中24店舗キャッシュレス化に対応していた。（飲食店は少なめであった）

・フォーラスの6階飲食店の20店舗について、あまり電子マネーの対応ができていない。

片町、フォーラス両方において、あまりキャッシュレス化していない

## 対策

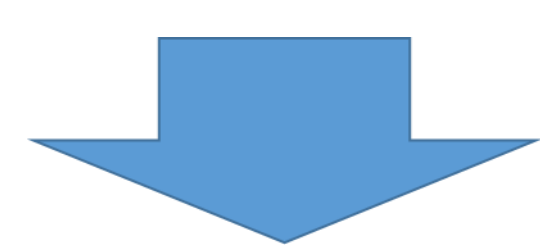
- 1、インバウンド対応が弱いこと  
→観光地によって差があり、ばらつきがあるため、足並みをそろえる



金沢は欧州からの観光客が多いが、ドイツなどの言語対応が遅れているため改善する

ピクトグラムの表示を増やし、言語以外で伝える手段を作る

- 2、電子マネーの対応があまりされていない  
(服や雑貨は、対応しているが、飲食店において対応が進んでいない)  
→ポイント還元などのキャンペーンの提案をする



主要観光地はキャッシュレスを義務付ける

- 3、電子マネーが対応しているかどうかもう少しわかりやすくする  
→店の入り口にわかりやすい張り紙をする



観光マップに電子マネーが使えるかの表示をする

